

平成30年7月9日（月）

「親子つどいの広場ゆめきっず」について

八王子市1-1 セレオ八王子北館6F

対応者：八王子市子ども家庭部子ども家庭支援センター

課長補佐兼主査 福田純氏

1. 親子つどいの広場とは

概ね3歳未満の乳幼児とその保護者が気軽に集い、相互の交流を行う場所を設置することにより、子育てについての相談、情報提供、援助等ができる環境を整備し地域の子育て支援機能の充実を図ることを目的としている。

市内5か所に設置されており、民間と賃貸借契約を結んでいる。運営は、所の委託を受けた株式会社・特定非営利法人・一般社団法人が運営している。

2. 「キドキド×親子つどいの広場ゆめきっず」設立について

平成24年セレオ八王子北館の開店にともない「八王子こそだての森事業」が立ち上がり、平成24年7月に八王子市、(株)ポーネルド、JR東京西駅ビル開発(株)の3者で協定が結ばれた。

総面積250坪（キドキド180坪、ゆめきっず33坪）

3. 運営の経緯と特徴

- ・児童福祉法第6条の3第6項に定める地域子育て支援拠点事業として「親子つどいの広場ゆめきっず」と(株)ポーネルドの展開する親子の室内遊び場「キドキド」事業の一体的な提供。
- ・JR八王子駅の駅ビルという商業施設に位置しているため、利便性が高い。
- ・運営は、(株)ポーネルドが行うが、親子つどいの広場ゆめきっずスタッフは市民団体のスタッフを雇用した。
- ・子どもの発達に関する専門家である早期発達支援士による相談を実施している。
- ・親子つどいの「広場ゆめきっず」は、無料で利用でき、ポーネルドが直接運営している、「キドキド」は、ゆめきっず登録者は、優待料金で利用できる。
- ・平成29年度より利用者支援事業（子ども子育て支援法）を開始。

- ・子育ての知識と経験が豊富な子育てアドバイザー2名と利用者支援事業を担う子育て支援員1名が駐在している。いずれも東京都の事業を受けている。

4. 事業経費について

親子つどいの広場ゆめきっず

平成28年度 運営委託料：941万円 建物借上料：587万円

平成29年度(未確定)運営委託料：1162万円 建物借上料：587万円

5. 実績

利用者数

平成24年度 10,079名 → 平成29年度 42,746名

相談件数

平成24年度 940名 → 平成29年度 4,151名

6. まとめ

室内遊び場を中心に全国展開する㈱ポーネルドや利便性のある八王子駅と事業を行うことによって、より専門的な遊び場の提供と子育て世代への子育て支援に対するサービスを提供できる。

さらに相談体制も整備することで子育て世代に寄り添った支援が行える。

子ども最優先を掲げる甲府市とても全天候型の利用施設と子育て世代にも利用しやすい環境を整えることができるので推進していくべきと考える。

